

# 教育研究評議会報

総務部総務課

日 時 平成25年4月23日(火) 14:00～15:20

- \* 審議に入る前に、学長から新構成員等の紹介、西川副学長から新任事務系幹部職員の紹介があった。
- \* 引き続き、学長から、琉球大学教育研究評議会規程第5条第3項に基づき、議長代行に西田副学長を指名する旨発言があった。

## 審議事項

### (1) 経営協議会委員について

学長から、経営協議会委員について、琉球大学後援財団理事長及び沖縄県副知事の交代に伴い、後任者を引き継ぎ委員に任命したい旨提案があり、審議の結果、了承された。  
なお、任期は前任者の残任期間となる。

## 報告事項

### (1) 全学教員人事委員会の審議結果について

西田副学長から、第124回及び第125回全学教員人事委員会の審議結果について、資料に基づき報告があった。

なお、西田副学長から、労働契約法の改正に伴う本学の非常勤講師関係規程の改正については、全学教員人事委員会で引き続き審議を行う旨説明があった。

### (2) 琉球大学理事及び副学長の職務分担等の全部改正について

総務課長から、琉球大学理事及び副学長の職務分担等の全部改正について、資料に基づき報告があった。

### (3) 事務組織規程の一部改正について [企画評価戦略室の設置]

総務課長から、事務組織規程の一部改正について、資料に基づき報告があった。

大学教育センター長から、教学面に関するIRについて質問があり、学長から、大学教育センターを中心に、企画評価戦略室と連携しながら進めていきたい旨発言があった。

評議員から、企画評価戦略室の体制及び教員との関わりについて質問があり、学長から、企画・経営戦略会議を機能させ、教員と事務職員の協働により重要課題等を検討する体制を構築し、企画評価戦略室がその事務を所掌し支援していく旨説明があった。

### (4) 監事の任命並びに学長補佐の指名について

学長から、監事の任命並びに学長補佐の指名について、資料に基づき報告があった。

### (5) 平成25年度入学者数について

富永副学長から、平成25年度入学者数について、資料に基づき報告があった。

### (6) 新入生オリエンテーションについて

学生課長から、新入生オリエンテーションについて、4月2日に開催された旨報告があった。

また、4月2日午後を実施された生協主催の履修登録説明会と一部の学科オリエンテーションの日程が重なった旨の指摘があった件について、学生課長から、来年度はより早い時期にオリエンテーションの日程を周知し、回数等も調整していきたいと考えている旨発言があった。

新生オリエンテーションとは別に、入学式について、法文学部長から、入学式後に開催している保護者との学科別懇談会について、昨年度から保護者参加者が減少しており、原因のひとつとして、入学式会場がコンベンションセンターとなり、昼食等空き時間が発生していることが考えられる旨発言があった。総務課長から、次年度は入学式の時間等について検討していきたい旨発言があった。

(7) 博物館に相当する施設の指定について

総務課長から、風樹館（資料館）が、3月に文部科学大臣から博物館相当施設の指定を受けた旨報告があった。

(8) 平成25年度会計検査院実地検査に係る講評事項について

財務部長から、平成25年度会計検査院実地検査に係る講評事項について、資料に基づき報告があり、検査実施に当たっての各部局等の協力に謝意が述べられ、講評事項に記載されている寄附金の個人経理については、昨年度からアンケート調査を実施しているので、今後ともご協力いただきたい旨発言があった。

引き続き、西川副学長から、平成23年度決算検査報告において、19の大学で寄附金の個人経理が不当事項としてあげられており、本学も不当事項として挙げられる可能性が高い旨発言があった。

評議員から、学会等から運営経費として個人で受け入れる場合があるが、その取扱いはどうなるのかとの質問があり、財務部長から、そのようなケースは、対象外であり、今回行っているアンケートにおいても対象外となる旨回答があった。

大学教育センター長から、寄附の目的が教員個人であっても大学での機関経理が必要であるという点について、非常勤講師も含めて、再度、周知徹底いただきたい旨発言があった。

また、評議員から、もう一つの講評事項である入札に関する特別重点調査について質問があり、西川副学長から、調達者である大学としては、入札価格はできるだけ安くしたいが、最低入札価格の決定は文部科学省が定めた基準に従う必要がある旨回答があった。また、施設運営部長から、現在は一般競争入札としているが、業者が応札した価格は根拠があるものかという調査をした上での契約となる旨説明があった。

(9) その他

① 平成25年度琉球大学入学式・大学院入学式について

西川副学長から、平成25年度琉球大学入学式・大学院入学式の実施に当たり、教職員の協力に対し謝意が述べられた。

② 論文不正防止対策検討委員会報告書及び論文不正防止対策の提案の公表について、

西川副学長から、論文不正防止策の提案の公表について、4月19日に記者会見を行った旨報告があった。

また、西川副学長から、論文不正防止策の提案については、今後、早急に公式ホームページに掲載すること、論文不正防止対策検討委員会報告書については、各部長あてに通知すると共に学内ホームページに掲載する旨発言があった。

③ 男女共同参画トップセミナーの開催について

総務部長から、男女共同参画トップセミナーの開催について、資料に基づき報告があり、各部長等への周知依頼があった。

④教員活動評価について

評議員から、2月19日開催の本評議会において、教員活動評価の公表方法について審議された際の審議結果について確認があった。

石原副学長から、教員活動評価の公表は行おうとの基本方針は変わりはなく、2月の評議会にて提案された意見については、大学評価センターにて改めて検討した結果、現在の教員活動評価シートの様式となった旨説明があった。

⑤教育研究評議会懇親会について

学長から、5月28日の教育研究評議会終了後、評議員と事務職員との懇親会を開催したい旨報告があった。

# 教育研究評議会報

総務部総務課

日 時 平成25年5月28日(火) 14:00~16:00

- \* 審議に入る前に、法文学部長から、前回議事要旨の報告事項(1)の記述に関して、労働契約法の改正に伴う本学の非常勤講師関係規程の改正については、全学教員人事委員会で継続審議となったことを明記してほしい旨依頼があり、文言を追記することが了承された。

## 審議事項

- (1)平成24事業年度に係る業務の実績に関する報告書(素案)について  
石原副学長から、平成24事業年度に係る業務の実績に関する報告書(素案)について、資料に基づき説明があった。  
引き続き、石原副学長から意見等があれば提出いただきたい旨発言があり、教育学部長から、資料中の「生涯学習」に記載されている項目④を「社会連携」に移した方が良いとの提案があった。  
また、石原副学長から、今後の予定として、経営協議会の意見を聴取の上、自己点検・評価会議において原案を策定し、次回の評議会で審議、役員会に諮った後、6月28日に文部科学省へ提出予定である旨説明があった。
- (2)琉球大学全学教育委員会規程の一部改正(案)について  
富永副学長から、琉球大学全学教育委員会規程の一部改正(案)について、資料に基づき説明があり、審議の結果、原案どおり了承された。
- (3)琉球大学大学評価センター規則の一部改正(案)について  
企画評価戦略室長から、琉球大学大学評価センター規則の一部改正(案)について、資料に基づき説明があり、審議の結果、原案どおり了承された。

## 報告事項

- (1)平成24年度教員活動評価の公表について  
石原副学長から、平成24年度教員活動評価に係る各シートの提出状況について、資料に基づき報告があり、「琉球大学目標管理型自己点検に基づく教員活動評価に係る基本方針」に基づき、6月中には公表を予定している旨発言があった。  
引き続き、石原副学長から、教員活動評価の公表については同意を問うが、教員活動評価の提出は義務であるため、未提出の教員については、評価者を通じて提出を依頼いただきたい旨発言があった。
- (2)博士課程教育リーディングプログラムの申請について  
前門人文社会科学部研究科長から、平成25年度文部科学省「博士課程教育リーディングプログラム」の申請について、資料に基づき報告があった。
- (3)「地(知)の拠点整備事業」の申請について  
企画評価戦略室長から、平成25年度文部科学省「地(知)の拠点整備事業」の申請について、資料に基づき報告があった。

評議員から、本学が申請するプログラムで目的としている人材育成は具体的にはどのようなものか、育成した人材の出口の確保もプログラムの中に入っている方が良いのではないかと意見があった。学長及び企画評価戦略室長から、人材育成の対象は一般市民に限らず現職の教員や行政機関の職員等も含めたものと考えており、出口の開拓のためには、経済団体等へ積極的に議論・協力を求めていく旨回答があった。

また、工学部長から、工学部のミッション再定義においても文部科学省は地域との連携を重視しており、COC 事業とも積極的に関わっていきたい旨発言があり、学長から、学部のミッションと連動していけば相乗効果が出てくると期待している旨発言があった。

(4)平成24年度卒業生の進路状況について

富永副学長から、平成24年度卒業生の進路状況について、資料に基づき報告があった。

引き続き、就職課長から、卒業生の動向について補足説明があった。

工学部長から、県外就職活動支援の効果について質問があり、小池監事から、昨年と比較して就職者全体に対する県外就職者の割合は増えている旨説明があった。

(5)授業料免除申請方法の変更（前・後期一括申請方法）について

学生課長から、授業料免除申請方法の変更について、資料に基づき報告があった。

(6)2013年度夏季の電力需給対策について

西川副学長から、2013年度夏季の電力需給対策について、資料に基づき報告があり、各部局等への周知依頼があった。

(7)その他

①イノベーションセミナー in 沖縄について

地域連携推進課長から、イノベーションセミナー in 沖縄の開催について、資料に基づき報告があり、各部局等への周知依頼があった。

②平成25年度政府予算成立について

西川副学長から、5月25日の平成25年度政府予算成立を受け、6月4日に6月分の交付金が入金される予定であり、7月以降は通常どおり四半期毎の入金が予定されている旨報告があり、年度内に計画的かつ適正に予算を執行するよう協力依頼があった。

③体育祭及び開学記念日について

学生課長から、5月22日に開催した体育祭について、また、総務課長から、同日開催した名誉教授称号授与式及び午餐会について報告があり、実施に当たっての教職員の協力への謝意があった。

④教育研究評議会懇親会の案内について

総務課長から、教育研究評議会懇親会の開催について案内があった。

⑤男女共同参画トップセミナー及び琉大21世紀フォーラムの開催について

外間副学長から、5月29日開催の男女共同参画トップセミナー及び5月31日開催琉大21世紀フォーラムについて報告があり、各部局等への周知依頼があった。

# 教育研究評議会報

総務部総務課

日 時 平成25年6月25日(火) 14:00~16:20

\* 審議に入る前に、西川副学長から新任事務系幹部職員の紹介があった。

## 審議事項

### (1)平成24事業年度に係る業務の実績に関する報告書(案)について

石原副学長から、平成24事業年度に係る業務の実績に関する報告書(案)について、資料に基づき説明があった。

評議員から、学士教育プログラム委員会が URGCC の推進に関わる重点項目を決定する委員会であることの記述並びに国際農学プログラムの派遣学生数を訂正してほしい旨の意見があった。

また、評議員から、産学官連携推進機構の事業について、記述を増やせないかとの意見があり、石原副学長から、字数の問題もあり、記述のバランスを考慮した結果、やむを得ない部分がある旨説明があった。

石原副学長から、今後の予定として、本評議会を踏まえ、6月27日の役員会で最終決定する旨説明があり、また、学長から、修正等については学長に一任いただきたい旨提案があり、審議の結果、了承された。

### (2)大学院医学研究科博士課程の改組について

西田副学長から、大学院医学研究科博士課程の改組について、資料に基づき説明があった。

引き続き、西田副学長から、本件については6月21日の経営協議会で承認済みであり、本評議会です承されれば、役員会で決定後、文部科学省へ申請する旨発言があった。

評議員から、改組の具体的内容について質問があり、医学研究科長から、現在の講座中心の教育ではなく、大きなプロジェクトの中に大学院生が加わり、他講座の連携の元に、学際的な教育指導を行うことを趣旨としている旨説明があった。

評議員から、定員減の改組計画立案にあたって、どのような定員に関する方策が議論されたのか、また、定員減となったことについて、教員数が減となるとすると、外部資金・科研費の獲得に影響が出ないかとの質問があった。学長から、医学研究科の定員充足率について、数年前からは是正するようという指摘があった旨説明があり、引き続き、医学研究科長から、大学院の定員減によって教員の数が減ることはなく、科研費が減ることには直結しない、むしろ、より充実した教育を行うことの方が重要であると考えている旨回答があった。また、医学研究科長から、定員の根拠として、沖縄県内におけるニーズ、国際的に活躍する人材の過去の例、学生のニーズ調査、近年の医学界の状況等、多方面の状況を鑑みた結果である旨説明があった。

医学研究科長の回答に関して、小池監事から、大学院生が大きなプロジェクトに加わるという考えは良いが、学生は論文を書くための手足ではないということを、はじめからきちんと教員に理解してもらった上で改組しなければならないとの指摘があった。医学研究科長から、コースワークとリサーチワークの2つの柱の連携によって、そのような弊害を防ぐことができる、また、講座間をローテーションし、複数の講座を見ていくことで、むしろ、ひとつの講座の考えの中に染まっていくことから抜け出せると考えている旨回答があった。

評議員から、学際的という観点について、学内で他学部と連携してはどうかとの提案があり、医学研究科長から、改組が終わった後に検討していきたい旨発言があった。

審議の結果、了承された。

(3) 化学物質管理規程（案）の制定等について

西川副学長から、化学物質管理規程（案）の制定等について、資料に基づき説明があり、本件は次回までの継続審議とし、各部局等から意見等を提出してほしい旨発言があった。

評議員から、財務会計システムと、導入予定の化学物質管理のシステムを連動させて、試薬等を購入する場合にどの化学物質に該当するか、どのような対処が必要かわかるようにしてもらいたい旨提案があった。

また、評議員から、本規程は学生が対象外になっているが、学生向けに規則を整備する必要があるのではないかとの意見があり、西川副学長から、検討したい旨回答があった。

(4) 教員の休職について

人事課長から、教員の休職について、資料に基づき説明があり、審議の結果、了承された。

## 報告事項

(1) 全学教員人事委員会の審議結果について

西田副学長から、第126回及び第127回全学教員人事委員会の審議結果について、資料に基づき報告があった。

(2) 国立大学法人琉球大学職員給与規程の一部改正（案）について

- ・ 沖縄県との人事交流職員等の給与減額支給措置について
- ・ 理事でない副学長並びに学長補佐への管理職手当の支給について
- ・ 事務組織再編に伴う管理職手当支給対象役職表の改定について

西川副学長から、国立大学法人琉球大学職員給与規程の一部改正（案）について、資料に基づきそれぞれ報告があった。

引き続き、西川副学長から、本件は役員会で方針を決定した後、経営協議会で承認済みであり、今後、組合との協議を行う予定である旨説明があった。

評議員から、附属学校については、県の職員よりもよい手当を支給し優秀な人材を集めるという考え方を大学として持っていただきたい、単に、県が給与の減額を行ったので、本学も減らすという考えでは、少し不十分ではないか。また、管理職手当が増えていくということについては考慮すべきではないかとの意見があった。

また、評議員から、学長補佐については管理職としての定義が不明確ではないかとの指摘があり、西川副学長から、学長補佐は、命じられた職務がはっきりと定められており、その職責に対する管理職手当である旨回答があった。

評議員から、本件は評議会の審議事項ではないかとの指摘があり、西川副学長から、理事でない副学長及び学長補佐については、学内規程により、いずれも学長が任命して、学長が職務内容を定め、評議会に報告している、その給与規程等については、経営に関する事項であり本評議会の審議事項ではない旨回答があった。

(3) 平成25年度九州地区国立大学・高等学校連絡協議会の報告について

富永副学長から、平成25年度九州地区国立大学・高等学校連絡協議会について報告があった。

(4) 第72回琉大21世紀フォーラム特別企画「琉球大学シンポジウム～地域から期待される大学の実現～」について

地域連携推進課長から、第72回琉大21世紀フォーラム特別企画について、資料に基づき報告があり、各部局等への周知依頼があった。

(5)地球温暖化防止とサンゴ礁保全に関する国際会議の開催について

総務課長から、地球温暖化防止とサンゴ礁保全に関する国際会議の開催について、資料に基づき報告があり、各部局等への周知依頼があった。

(6)経営協議会の審議結果について

学長から、経営協議会の審議結果について、資料に基づき報告があり、引き続き、経営協議会委員からの意見等の紹介があった。

評議員から、部局長の陪席が廃止されたことについて、陪席者の有無に関係なく必要な議論をしていくべきではないか、学部でも情報の提供という面で良くないのではないかという意見が出ている、部局長から経営協議会の委員へ意見を出せる場をつくってはどうかとの意見があった。

学長から、経営協議会における部局長の陪席を廃止することについては、以前から学外委員から出ていた要望であるが、他大学の経営協議会の運営方法も参考にして検討していきたい、ただ、しばらくはこの形式で運営していく予定である旨発言があった。

(7)その他

①入学料免除結果通知に係る学生氏名等の誤送信について

学生課長から、入学料免除結果通知に係る学生氏名等の誤送信について、資料に基づき報告があり、個人情報の取扱いについて、各部局等への注意喚起があった。

引き続き、法文学部長から補足説明があり、本件についてお詫び申し上げると共に、再発防止に努めたい旨発言があった。

②国立大学法人学長・大学共同利用機関法人機構長等会議について

学長から、6月20日に開催された国立大学法人学長・大学共同利用機関法人機構長等会議について報告があった。



## 教育研究評議会報

総務部総務課

日 時 平成25年7月23日(火) 14:00～16:55

### 審議事項

- (1) 琉球大学大学教育運営規則の一部改正(案)について  
浜崎大学教育センター長から、琉球大学大学教育運営規則の一部改正(案)について、資料に基づき説明があり、審議の結果、原案どおり了承された。
- (2) 琉球大学就職センター規則の一部改正(案)について  
富永副学長及び就職課長から、琉球大学就職センター規則の一部改正(案)について、資料に基づき説明があり、審議の結果、原案どおり了承された。
- (3) 化学物質管理規程(案)の制定等について  
西川副学長から、前回の教育研究評議会に提案した化学物質管理規程(案)に関する部局等からの意見に対する回答があり、引き続き、国立大学法人琉球大学化学物質管理規程(案)の制定について説明があった。  
評議員から、法人に係る規程の中で、学生を職員と同等の管理下に扱うことについては問題がないかとの質問があり、西川副学長から、他機関のことも含めて調査するとの発言があった。  
審議の結果、条件付きで一部修正(第2条中第5号を第4号に、第6号を第5号に繰り上げ、第4号を第6号に繰り下げる)の上、了承された。

### 報告事項

- (1) 平成24年度監事監査意見書について  
小池監事から、平成23年度監事監査意見書について、資料に基づき報告があった。  
引き続き、小池監事から、各理事及び各部局長あてに、8月中を目処に検討事項を依頼するので、それに対する対応を半年後を目標に回答してほしい旨発言があった。  
評議員から、教員人事に関する監事意見について、全学教員人事委員会での審議のあり方並びに教員選考基準の考え方について意見があり、学長から、教員人事の原則公募の取り扱いについては、今後、全学教員人事委員会で議論してほしい旨発言があった。
- (2) 国立大学のミッションの再定義に関する説明会について  
企画評価戦略室長から、国立大学のミッションの再定義に関する説明会について、資料に基づき報告があり、今後の予定等について説明があった。
- (3) 全学教員人事委員会の審議結果について  
富永副学長から、第128回全学教員人事委員会の審議結果について、資料に基づき報告があった。
- (4) 平成26年度概算要求事項について  
西川副学長から、平成26年度概算要求事項について、資料に基づき報告があった。  
理学部長から、概算要求事項に関する文部科学省との協議状況について質問があった。

- (5) 個人宛て寄附金の個人経理に関する調査について  
西川副学長から、個人宛て寄附金の個人経理に関する調査について、資料に基づき報告があり、本調査結果を文部科学省及び会計検査院へ報告したので、今年度の不当事項として挙げられる可能性が高い旨説明があった。  
また、西川副学長から、個人宛て寄附金の経理の適正な取扱いについて、財務部から通知しているので、これに基づき改善してほしい旨説明があった。
- (6) 平成25年度科学研究費助成事業等の状況について  
学術国際部長から、平成25年度科学研究費助成事業等の状況について、資料に基づき報告があり、後日、改めて、分析等も踏まえた報告を行う予定である旨発言があった。
- (7) 学生援護会寄附金（7月期）の募集について  
富永副学長から、琉球大学学生援護会寄附金（7月期）の募集について、各部局等周知依頼があった。  
評議員から、インターネットを通じて振込みができるようにするなど、協力しやすいシステムを検討してほしい旨発言があった。
- (8) 八重山地区合同琉球大学進学説明会について  
学長から、八重山地区合同琉球大学進学説明会について、資料に基づき報告があり、参加教員への謝意が述べられた。
- (9) 琉球大学説明会（オープンキャンパス）について  
学生部長から、琉球大学説明会（オープンキャンパス）について、資料に基づき説明があり、引き続き、学長から、実施に当たって教職員の協力に謝意が述べられた。  
理学部長から、当日の交通渋滞がひどかったため、今後の対策を検討してほしい旨発言があった。
- (10) 第73回琉大21世紀フォーラムの開催について  
地域連携推進課長から、第73回琉大21世紀フォーラムについて、資料に基づき報告があり、各部局等への周知依頼があった。
- (11) その他
- ① 第72回琉大21世紀フォーラムについて  
地域連携推進課長から、7月13日に開催された第72回琉大21世紀フォーラム特別企画について報告があった。
  - ② 平成25年度定例会議開催予定一覧について  
総務課長から、9月定例の教育研究評議会の日程を変更し、9月25日に開催する旨報告があった。
  - ③ 「地（知）の拠点整備事業」面接審査について  
学長から、7月19日にCOC事業の面接審査があった旨報告があり、審査の結果は8月上旬になる予定である旨説明があった。
  - ④ 平成24事業年度に係る業務の実績に関する国立大学法人評価委員会のヒアリングについて  
学長から、7月26日に国立大学法人評価委員会のヒアリングが予定されているので、次回の評議会で内容を報告したい旨発言があった。

⑤ 沖縄県との人事交流職員等の給与減額支給措置について

教育学部長から、沖縄県との人事交流職員等の給与減額支給措置について、教育学部としては、何らかの善処をお願いしたい旨発言があり、学長から、本学での給与減額支給措置について説明があった。

⑥ 電子ジャーナル経費の高騰に伴う対応について

評議員から、附属図書館の電子ジャーナル経費の高騰に伴う対応について質問があり、西川副学長から、今年度の補填については、財務委員会で補正予算の際に検討する予定であり、2，3年先のことについては、各学部及び附属図書館での検討を踏まえた上で、予算上の対応を検討したい旨説明があった。

評議員から、ジャーナル経費の削減を各学部で検討させるのではなく、全学的に、大学として必要な分野を決めるべきではないかとの意見があった。

# 教育研究評議会報

総務部総務課

日 時 平成25年9月25日(水) 10:00～11:45

## 審議事項

- (1) 琉球大学学位規則の一部改正(案)について  
富永副学長及び教務課長から、琉球大学学位規則の一部改正(案)について、資料に基づき説明があり、審議の結果、原案どおり了承された。  
評議員から、学位の公表に係る運用について質問があり、富永副学長から、大学院委員会で引き続き検討中である旨回答があった。
- (2) 琉球大学附属図書館運営委員会規程の一部改正(案)について  
附属図書館事務部長から、琉球大学附属図書館運営委員会規程の一部改正(案)について、資料に基づき説明があり、審議の結果、琉球大学附属図書館運営委員会委員に附属図書館事務部長を加えることが了承された。
- (3) 琉球大学極低温センター規則の一部改正(案)について  
研究協力課長から、琉球大学極低温センター規則の一部改正(案)について、資料に基づき説明があり、審議の結果、原案どおり了承された。

## 報告事項

- (1) 国立大学法人琉球大学企画経営戦略会議規則の一部改正について  
西田副学長から、国立大学法人琉球大学企画経営戦略会議規則の一部改正について、資料に基づき報告があった。
- (2) 国立大学法人琉球大学企画経営戦略推進本部規程の一部改正について  
西田副学長から、国立大学法人琉球大学企画経営戦略推進本部規程の一部改正について、資料に基づき報告があった。
- (3) 琉大コミュニティキャンパス事業マネジメント会議規則および琉大コミュニティキャンパス事業本部規程について  
西田副学長から、琉大コミュニティキャンパス事業マネジメント会議規則および琉大コミュニティキャンパス事業本部規程について、資料に基づき報告があった。
- (4) 大学院医学研究科博士課程の改組について  
西田副学長から、大学院医学研究科博士課程の改組について、資料に基づき報告があった。
- (5) 全学教員人事委員会の審議結果について  
西田副学長から、第129回全学教員人事委員会の審議結果について、資料に基づき報告があった。
- (6) 人事院勧告(報告)について  
人事課長から、人事院勧告(報告)について、資料に基づき報告があった。

(7)平成26年度概算要求について

西川副学長から、文部科学省から財務省へ提出された琉球大学に係る平成26年度概算要求事項について、資料に基づき報告があった。

(8)平成25年度科学研究費助成事業等の状況について

西田副学長から、平成25年度科学研究費助成事業等の採択状況について、資料に基づき報告があった。

加えて、科学研究費申請支援アドバイザー制度並びに学内の科学研究費助成事業説明会について、各部局への周知依頼があった。

(9)学長表彰について

富永副学長から、理工学研究科の学生4名（平成25年度9月修了）を学長表彰した旨、資料に基づき報告があった。

(10)琉大祭の実施について

富永副学長から、9月28日（土）・29日（日）に開催される第62回琉大祭の実施について、資料に基づき報告があり、併せて琉大祭への協力依頼があった。

(11)琉大祭予備日について

富永副学長から、琉大祭予備日の設定について、資料に基づき報告があった。

(12)共通教育等科目のプロフェッサー・オブ・ザ・イヤー（平成24年度）受賞者について

富永副学長から、共通教育等科目のプロフェッサー・オブ・ザ・イヤー（平成24年度）受賞者について、資料に基づき報告があった。

(13)エコアクション21について

西川副学長から、エコロジカル・キャンパス推進委員会において、今年度からは、環境認証システム（エコアクション21）の認証登録をとりやめ、本学独自の環境マネジメントシステムを策定し、採用することを決定した旨、資料に基づき報告があった。

(14)その他

①平成24事業年度に係る業務の実績に関するヒアリングについて

学長から、去る7月26日に、文部科学省において実施された平成24事業年度に係る業務の実績に関するヒアリングの状況について報告があり、評価結果の原案が届き次第、本評議会に報告したい旨発言があった。

②附属小学校のサーバーへの不正侵入について

教育学部長から、附属小学校のサーバーへの不正侵入について、経緯報告とお詫びがあり、総合情報処理センターと連携の上、附属中学校も合わせて、情報セキュリティ強化に向けて、早急に対応する旨発言があった。

# 教育研究評議会報

総務部総務課

日 時 平成25年10月22日(火) 14:00～15:40

## 審議事項

### (1) 琉球大学部局長選考規程の一部改正(案)について

総務部長から、琉球大学部局長選考規程の一部改正(案)について、資料に基づき説明があり、審議の結果、原案どおり了承された。

評議員から、研究科長の取扱いについて質問があり、総務課長から、観光科学研究科、保健学研究科及び法務研究科は、後任者の任期を前任者の残任期間とすることが当該研究科長選考に関する申合せ等で規定されている旨の回答があった。

### (2) 琉球大学研究者倫理規範(案)の制定について

西田副学長から、琉球大学研究者倫理規範(案)の制定について、資料に基づき説明があり、審議の結果、原案どおり了承された。

評議員から、本件の今後の取扱いについて質問があり、西田副学長から、早急に学内ホームページに掲載して周知するほか、リーフレット等を作成して配布することを考えている旨回答があった。

### (3) 琉球大学における研究活動上の不正行為の防止及び対応に関する規程の一部改正(案)について

西田副学長から、琉球大学における研究活動上の不正行為の防止及び対応に関する規程の一部改正(案)について資料に基づき説明があり、審議の結果、原案どおり了承された。

なお、評議員から、本規程改正で新設された第8条(研究責任者の遵守事項)について、同条項の違反に基づき懲戒処分が行われるか、同条項は懲戒処分の対象となるのか質問があり、第8条違反をもって懲戒処分が行われるのではなく、①第2条第2項の研究活動上の不正行為が認定された場合に、当該不正行為の重大性の程度に応じて、第23条第1項及び第3項に基づき懲戒処分の手続きがなされること、②懲戒処分の量定判断において新設の第8条の違反性について検討されることが確認された。

### (4) 教員の休職について

人事課長から、教員の休職について、資料に基づき説明があり、審議の結果、了承された。

## 報告事項

### (1) 平成24年度に係る業務の実績に関する評価結果(原案)について

石原副学長から、平成24年度に係る業務の実績に関する評価結果(原案)について、資料に基づき報告があった。

### (2) 全学教員人事委員会の審議結果について

西田副学長から、第130回全学教員人事委員会の審議結果について、資料に基づき報告があった。

(3) 学生援護会への寄附状況について

富永副学長から、学生援護会への寄附状況について、資料に基づき報告があり、寄附への謝意が述べられた。

また、富永副学長から、12月期の学生援護会寄附金の募集について、各学部の教授会等でも周知していただきたい旨発言があった。

(4) 国立大学法人琉球大学科学研究費補助金取扱要領の一部改正について

研究協力課長から、国立大学法人琉球大学科学研究費補助金取扱要領の一部改正について、資料に基づき報告があった。

評議員から、研究者番号を付与する名簿に記載するかどうかの判断や取扱いを学部に任せていいのか、研究生・大学院生に応募資格がないが齟齬が生じないか等の意見があった。

(5) 入学式終了後の「新入生保護者と教員との懇談会」の参加者減少に対する方策について

総務課長から、入学式終了後の「新入生保護者と教員との懇談会」の参加者減少に対する方策について、資料に基づき報告があった。

(6) 防災物資・資材等整備計画について

仲座副学長から、防災物資・資材等整備計画について、資料に基づき報告があった。

# 教育研究評議会報

総務部総務課

日 時 平成25年11月26日(火) 14:00～16:50

## 審議事項

### (1)退職手当金請求事件に係る和解案について

陪席者退席の上、学長から、元工学部教員から提訴され係争中の退職手当金請求事件に関し那覇地方裁判所から和解案が提示されたことを受け、教員の処分に関連することでもあり、評議員の意見も参考にし、その対応を判断したい旨発言があった。引き続き、総務部長から、請求事件の経過、和解案及び判例等について資料に基づき説明があった。

評議員から、現職教員の事案でないことや退職手当金でなく和解金に関するものであるので、本評議会の審議事項ではなく役員会決定でいいのではないかとの質問があり、学長から、本件を評議会で審議する必要があるかどうか役員会でも議論しており、最終的には役員会で決定しなければならないが、これまでの経緯をふまえ、評議会や工学部の意見等も伺いながら判断したいので提案した旨回答があった。

このことについて、意見交換を行った。

学長から、本評議会の意見を踏まえて、慎重に検討させていただき対応を決めていきたい旨発言があった。また、役員会での決定事項については報告する旨発言があった。

## 報告事項

### (1)平成24年度に係る業務の実績に関する評価結果について

石原副学長から、平成24年度に係る業務の実績に関する評価結果について、資料に基づき報告があった。

### (2)平成25年度第2回企画経営戦略会議について

学長から、平成25年度第2回企画経営戦略会議の審議結果について、資料に基づき報告があった。

### (3)全学教員人事委員会の審議結果について

西田副学長から、第131回全学教員人事委員会の審議結果について、資料に基づき報告があった。

### (4)国立大学法人琉球大学早期退職募集制度について

西川副学長から、国立大学法人琉球大学早期退職募集制度について、資料に基づき報告があり、経営協議会の承認を得た上で役員会で方針を決定し、労使交渉を開始した旨発言があった。

評議員から、本制度の内容について質問があり、西川副学長から、本制度を具体的にどのように実施していくのかということについては、今後、本学の職員構成等を検討し、そもそも実施するかどうかということも含めて慎重に役員会で決定していく旨回答があった。

### (5)平成26年度夏季一斉休業の実施について

西川副学長から、平成26年度夏季一斉休業の実施について、資料に基づき報告があった。



(6)平成24年度決算検査報告について

西川副学長から、平成24年度決算検査報告について、資料に基づき報告があり、本学の教員等個人宛寄附金の個人経理が不当事項としてあげられているので、各部局等においては、今後、同種の指摘を受けることがないように、周知徹底していただきたい旨発言があった。

(7)平成26年度予算編成方針について

西川副学長から、平成26年度予算編成方針について、資料に基づき報告があった。

(8)琉球大学学生援護会寄附金の募集について

富永副学長から、琉球大学学生援護会寄附金（12月期）の募集について、各部局等へ周知依頼があった。

(9)第34回全国国立大学学生指導担当副学長協議会について

富永副学長から、第34回全国国立大学学生指導担当副学長協議会について、資料に基づき報告があった。

(10)平成25年度利益相反マネジメント実施状況について

地域連携推進課長から、平成25年度利益相反マネジメント実施状況について、資料に基づき報告があり、昨年度より自己申告書の提出率は上がっているが、規程では実施対象者全員が提出することが義務であることから、未提出の部局等に協力いただきたい旨発言があった。

(11)平成25年度卒業式・大学院修了式の実施について

総務課長から、平成25年度卒業式・大学院修了式の実施について、資料に基づき報告があった。

(12)年末・年始の日程について

総務課長から、年末・年始の日程について、資料に基づき報告があり、1月6日の学長年頭あいさつ及び新年賀詞交歓会への参加の依頼があった。

(13)COO事業キックオフシンポジウムの開催について

地域連携推進課長から、COO事業キックオフシンポジウムの開催について、資料に基づき報告があり、各部局等への周知依頼があった。

(14)生物多様性条約・名古屋議定書に係るセミナーについて

学術国際部長から、生物多様性条約・名古屋議定書に係るセミナーについて、資料に基づき報告があり、各部局等への周知依頼があった。

(15)経営協議会の審議結果について

学長から、経営協議会の審議結果及び経営協議会委員からの意見等について、資料に基づき報告があった。

評議員から、本学が同規模大学と比して人件費が高いというのはどういう状況かという質問があり、西川副学長から、業務費における人件費の割合の比率が高いということであり、外部資金の導入等で、全体の事業規模が増えれば、人件費割合も減ることになる旨説明があった。

また、人件費が高いのは年齢構成の影響も考えられ分析の必要があるのではないかと、業務費の中で人件費の次に診療経費の割合が高く、要因は一つではない等の意見があった。

なお、経営協議会で審議された事項について、本評議員会の審議事項に該当しない場合でも、学内の教職員に関わる事項は報告してほしい旨の意見があった。

(16)その他

①複合機から参照できる状態にあった情報について

理学部長から、学生の個人情報複合機から参照できる状態にあった事案について、経緯報告とお詫びがあった。引き続き、仲座副学長から、本事案を受けて全学の複合機を調査し、全て対処済みである旨発言があった。

# 教育研究評議会報

総務部総務課

日 時 平成25年12月24日(火) 14:00～15:55

## 審議事項

(1)平成26年度学年暦(案)について

教務課長から平成26年度学年暦(案)について、資料に基づき説明があり、審議の結果、原案どおり了承された。

評議員から、登録調整期間が台風のために休講となった場合についても、予備日が設定できないかとの提案があり、教務課長から検討したい旨発言があった。

## 報告事項

(1)平成25年度第3回企画経営戦略会議について

学長から、平成25年度第3回企画経営戦略会議の審議結果について、報告があった。

(2)全学教員人事委員会の審議結果について

西田副学長から、第132回全学教員人事委員会の審議結果について、資料に基づき報告があった。

(3)平成25年度支出予算の執行計画について

西川副学長から、平成25年度支出予算の執行計画について、資料に基づき報告があった。

(4)特別入試について

富永副学長から、特別入試の実施状況について、資料に基づき報告があった。引き続き、学長から、特別入試の実施にあたった教職員への謝意が述べられた。

(5)平成26年度入学式・大学院入学式について

総務課長から、平成26年度入学式・大学院入学式について、資料に基づき報告があった。

(6)第2回男女共同参画トップセミナーの開催について

学長から、第2回男女共同参画トップセミナーの開催について、資料に基づき報告があり、部局長及び評議員に参加いただきたい旨発言があった。引き続き、外間副学長から男女共同参画推進事業について説明があった。

(7)COC事業キックオフシンポジウムの開催状況について

地域連携推進課長から、COC事業キックオフシンポジウムの開催状況について、資料に基づき報告があった。

(8)学生と学長との懇談会について

学長から、11月20日に開催された学生と学長との懇談会について、報告があった。

(9)学長と女性研究者との懇談会について

学長から、11月21日に開催された学長と女性研究者との懇談会について、報告があった。

(10) 沖縄県内高等教育機関長会議について

学長から、12月5日に開催された沖縄県内高等教育機関長会議（県内国公立大学及び高専校長参加）について、報告があった。

(11) 国大協臨時総会について

学長から、12月6日に開催された国大協臨時総会について、報告があった。

(12) 沖縄産学官協働人財育成円卓会議について

学長から、12月14日に開催された沖縄産学官協働人財育成円卓会議について、報告があった。

(13) その他

① 大学改革プランに関する講演会について

西川副学長から、大学改革プランに関する講演会について、資料に基づき報告があり、部局長、評議員及び部課長に参加いただきたい旨発言があった。

② 退職手当金請求事件に係る和解案について

学長から、退職手当金請求事件に係る和解案について、12月20日の臨時役員会において、裁判所からの和解案を受け入れる決定をした旨の報告及び経緯説明があった。

③ 次回の教育研究評議会開催時間の変更について

総務課長から、1月28日に開催される教育研究評議会について、第2回男女共同参画トップセミナーの開催に係り、開始時間を15時からに変更する旨報告があった。

④ 賀詞交歓会について

総務課長から、1月6日に開催される賀詞交歓会について案内があった。

⑤ 「一般職の職員の給与に関する法律の一部を改正する法律」（55歳を超える職員の昇給の抑制について）への対応について

教育学部長から、12月20日付けの「『一般職の職員の給与に関する法律の一部を改正する法律』（55歳を超える職員の昇給の抑制について）への対応について」の通知について、教授職員会が発行した文書と内容が一致しないとの質問があった。

西川副学長から、発言する内容については、この評議会の構成員の質問に対する回答を事実に基づき行うものであって、それ以外の他意はないとの前提の上、本件については12月19日までに4回に渡って交渉を行ってきたが、第4回目の交渉において、大学側からは代替措置等の説明も含め、これ以上回答することはない旨を伝え、12月19日の第5回目の交渉の席で、議論が平行線になったと考えている。合意達成に向けて、大学側の考え方等も述べてきたが、意見の一致を見ない、今後も同じことの繰り返しになってしまうという場合には、使用者側において、交渉を打ち切ることが可能であり、それに基づき交渉を打ち切った。その後、12月20日の役員会で決定し、職員に周知する必要があるため、12月20日の学長名の文書を通知した旨経緯の説明があった。

評議員から、本件に限らず、組合との交渉打ち切りということでは、大学側の丁寧な対応に欠けているという感想を持っている旨の意見があり、西川副学長から、大学側としては組合との交渉打ち切りは望んでおらず、国公労と病院労組とは交渉を終了している旨の発言があった。

法文学部長から、今後の手続きについて質問があり、西川副学長から労働協約に基づき、過半数代表者を選出後、意見を聴取し、それを労基署に提出する旨回答があった。

評議員から、60歳定年の職員と65歳定年の職員が、一律で55歳で昇給停止となるのはいかがなものかという意見があり、学長から、60歳定年と65歳定年の職員で昇給停止年齢を区別している大学もあるが、その場合、今後、人事異動の場合に給与の均衡上摩擦があるのではないかとの意見もあり、本学としては、人事院勧告どおり、大多数の他大学と同じようにやっていきたいという判断をした旨説明があった。

⑥ 附属病院長交代に伴う退会委員の紹介について

学長から、附属病院長が12月31日付けで交代することに伴い、これまでの尽力に対し、謝辞が述べられた。

引き続き、附属病院長から、挨拶があった。

# 教育研究評議会報

総務部総務課

日 時 平成26年1月28日(火) 15:00~18:35

- \* 審議に入る前に、学長から新構成員の紹介があった。
- \* 審議に入る前に、前回の教育研究評議会において、評議員から意見があった台風による休講の予備日について、教務課長から、平成27年度学年暦を作成する際に、全学教育委員会で審議する予定である旨回答があった。

## 審議事項

### (1) 中期目標・中期計画の変更について

西田副学長から、中期目標・中期計画の変更について、資料に基づき説明があった。引き続き、本件については、経営協議会の書面会議で承認されており、今後、役員会に諮った上で、文部科学省へ提出する予定である旨の説明があった。

評議員から、年俸制の導入について質問があり、西田副学長から、年俸制の導入については、全ての部局ですぐに行うということではなく、流動性が求められる分野等、必要性のあるところから、柔軟に機動的に実施できるよう条件整備を図る趣旨である旨回答があった。

また、評議員から、中期目標の変更事項に関する記載について、「地域を志向した大学の取組に関する目標」よりも「社会との連携や社会貢献に関する目標」の方が上位にくるべきではないかとの意見があり、学長から、新たに追加される目標は、COC事業の実績を挙げることを主旨としており、並べ替えについては、役員会で検討し、決定したい旨発言があった。

### (2) 琉球大学学則の一部改正(案)について

教務課長から、琉球大学学則の一部改正(案)について、資料に基づき説明があり、審議の結果、原案どおり了承された。

### (3) 琉球大学留学生センター(国際学生交流センター)規則の一部改正(案)について

国際課長から、琉球大学留学生センター(国際学生交流センター)規則の一部改正(案)について、資料に基づき説明があり、審議の結果、原案どおり了承された。

### (4) 琉球大学熱帯生物圏研究センター規則の一部改正(案)について

熱帯生物圏研究センター長から、琉球大学熱帯生物圏研究センター規則の一部改正(案)について、資料に基づき説明があり、審議の結果、原案どおり了承された。

### (5) 琉球大学医学部と台北医学大学医学部との部局間交流協定の締結について

国際課長から、琉球大学医学部と台北医学大学医学部との部局間交流協定の締結について、資料に基づき説明があり、審議の結果、原案どおり了承された。

### (6) 学生の懲戒処分について

陪席者退席の上、富永副学長から、学生の懲戒処分案についての学生生活委員会での審議結果について、資料に基づき説明があった。

続いて、学生所属の学部長から、懲戒処分理由などの説明があり、審議の結果、投票により、出席評議員の過半数以上の同意を得られたことから、学生所属の学部教授会からの申請のとおり当該学生の懲戒処分が了承された。

## 報告事項

- (1)平成25年度第4回企画経営戦略会議について  
学長から、平成25年度第4回企画経営戦略会議の審議結果について、報告があった。
- (2)全学教員人事委員会の審議結果について  
西田副学長から、第133回全学教員人事委員会の審議結果について、資料に基づき報告があった。
- (3)平成26年度政府予算（案）及び平成25年度政府補正予算（案）について  
西川副学長から、平成26年度政府予算（案）及び平成25年度政府補正予算（案）について、資料に基づき報告があった。なお、一部経費については、文部科学省から、今後詳細説明を受けてからの要求となる旨の補足説明があった。
- (4)大学入試センター試験について  
富永副学長から、大学入試センター試験について報告があり、教職員の協力への謝意が述べられた。
- (5)化学物質管理システムについて  
西川副学長から、化学物質管理システム運用に関する要項の制定並びに平成26年4月のシステム稼働に向けた進捗状況について資料に基づき報告があった。
- (6)平成26年度定例会議開催予定一覧について  
総務課長から、平成26年度定例会議開催予定一覧について、資料に基づき報告があった。
- (7)国立大学法人琉球大学と琉球大学生生活協同組合との間における災害時の協力等に関する協定について  
総務課長から、大規模災害時の食料等緊急物資の備蓄対策の一環として琉球大学生生活協同組合と災害時の協力等に関する協定締結について、協定案に基づき報告があった。
- (8)全学防災訓練の実施について  
総務課長から、2月7日実施予定の全学防災訓練の実施について、平成25年度防災訓練実施計画に基づき実施方法及び注意事項等の報告があった。
- (9)著作権に関するFD講演会の開催について  
附属図書館長から、学位論文・学術論文の作成に際して留意すべき著作権に関するFD講演会の開催について、資料に基づき報告があり、教員及び学生に参加いただきたい旨発言があった。
- (10)その他
  - ① 退職手当金請求事件について  
学長から、退職手当金請求事件について、和解が成立した旨報告があった。
  - ② 国大協国際交流委員会について  
学長から、1月16日に開催された国大協国際交流委員会について、報告があった。

## 教育研究評議会報

日 時 平成26年2月18日(火) 14:00～16:20

### 審議事項

(1)平成26年度年度計画(案)について

西田副学長から、平成26年度年度計画(原案)について資料に基づき説明があった。  
引き続き、年度計画策定に当たっての今後のスケジュールとして、企画経営戦略会議、経営協議会の意見を踏まえ、各部局等へ再度意見照会を行い、教育研究評議会及び役員会に諮った上で、3月末までに文部科学省へ提出する予定である旨の説明があった。

(2)教員の休職について

人事課長から、教員の休職について、資料に基づき説明があり、審議の結果、了承された。

(3)UMAP 学生交流プログラムに関する覚書調印について

国際課長から、UMAP(アジア太平洋大学交流機構)学生交流プログラムに関する覚書について、資料に基づき説明があり、審議の結果、原案どおり了承された。

(4)琉球大学医学部とフィリピン大学公衆衛生学部との部局間交流協定の締結について

国際課長から、琉球大学医学部とフィリピン大学公衆衛生学部との部局間交流協定の締結について、資料に基づき説明があり、審議の結果、原案どおり了承された。

(5)学生の懲戒処分 of 再審査について

陪席者退席の上、学生課長から、資料に基づき、懲戒処分を受けた学生からの再審査を請求する文書等について説明があった。

引き続き、学長から、「学生の懲戒手続に関する内規」第11条第2項の規定に基づき、再審査の要否について審議願いたい旨提案があり、投票の結果、再審査を不要とすることが決定された。

### 報告事項

(1)中期目標・中期計画の変更について

西田副学長から、中期目標・中期計画の変更について、1月19日の臨時役員会において決定した旨の報告があった。

(2)平成25年度第5回企画経営戦略会議について

学長から、平成25年度第5回企画経営戦略会議の審議結果について、報告があった。

(3)全学教員人事委員会の審議結果について

西田副学長から、第134回全学教員人事委員会の審議結果について、資料に基づき報告があった。

(4)平成26年度一般入試の入学志願者数等について

富永副学長から、平成26年度一般入試の入学志願者数等について、資料に基づき報告があり、あわせて2月25日、26日の一般入試(前期日程)実施への協力要請があった。



(5)平成26年度新入生オリエンテーションについて

学生課長から、平成26年度新入生オリエンテーションについて、資料に基づき報告があった。

(6)全学防災訓練について

仲座副学長から、2月7日に実施された全学防災訓練について、資料に基づき報告があり、参加部局への謝意が述べられた。

(7)女性教員の採用者数の増加に向けた積極的な取組の推進について

外間副学長から、女性教員の採用者数の増加に向けた積極的な取組の推進について、資料に基づき報告があり、取組の推進への協力依頼があった。

(8)その他

① おきなわ学生相談フォーラムについて

富永副学長から、平成25年度おきなわ学生相談フォーラムについて、資料に基づき報告があり、多くの教員に参加いただきたい旨発言があった。

## 教育研究評議会報

日 時 平成26年3月25日(火) 14:00～17:20

### 審議事項

(1)平成26年度年度計画(案)について

西田副学長から、平成26年度年度計画(原案)について資料に基づき説明があり、各部局等から意見があれば提出いただきたい旨発言があった。

引き続き、部局等から提出された意見を踏まえ、臨時役員会に諮った上で文部科学省へ提出する予定である旨の説明があった。

(2)大学院学則の一部改正(案)について

富永副学長から、大学院学則の一部改正(案)について、資料に基づき説明があり、審議の結果、原案どおり了承された。

(3)琉球大学に置く講座等に関する規則の一部改正(案)について

西田副学長から、琉球大学に置く講座等に関する規則の一部改正(案)について、資料に基づき説明があり、審議の結果、原案どおり了承された。

(4)琉球大学合宿研修施設管理運営規程の一部改正(案)について

学生課長から、琉球大学合宿研修施設管理運営規程の一部改正(案)について、資料に基づき説明があり、審議の結果、原案どおり了承された。

(5)琉球大学奥の山荘管理運営規則の一部改正(案)について

学生課長から、琉球大学奥の山荘管理運営規則の一部改正(案)について、資料に基づき説明があり、審議の結果、原案どおり了承された。

(6)熱帯生物圏研究センター規則の一部改正(案)について

熱帯生物圏研究センター長から、熱帯生物圏研究センター規則の一部改正(案)について、資料に基づき説明があり、審議の結果、原案どおり了承された。

(7)島嶼防災研究センター規則の一部改正(案)について

島嶼防災研究センター長から、島嶼防災研究センター規則の一部改正(案)について、資料に基づき説明があり、審議の結果、原案どおり了承された。

(8)機器分析支援センター規則の一部改正(案)について

機器分析支援センター准教授から、機器分析支援センター規則の一部改正(案)について、資料に基づき説明があり、審議の結果、原案どおり了承された。

(9)琉球大学工学部とヤンゴン・コンピュータ大学センター・オブ・エクセレンス(ミャンマー)との部局間交流協定の締結について

国際課長から、琉球大学工学部とヤンゴン・コンピュータ大学センター・オブ・エクセレンス(ミャンマー)との部局間交流協定の締結について、資料に基づき説明があり、審議の結果、原案どおり了承された。

(10) 琉球大学名誉教授候補者の選考について

名誉教授候補者退席の上、人事課長から、各学部から推薦のあった15人の名誉教授称号授与候補者の選考について、「琉球大学名誉教授称号授与規程」及び「琉球大学名誉教授授与規程に関する申合せ事項」に基づき適用条項の説明があった。引き続き各部長等から、名誉教授候補者の功績等について説明があり、その後、称号授与の可否について投票が行われた。

投票の結果、推薦のあった15人全員に名誉教授の称号を授与することが了承された。

(11) 経営協議会委員の任命について

学長から、経営協議会委員（第3号及び第4号委員）の任期満了に伴う委員の任命について、資料に基づき説明があり、審議の結果、了承された。

(12) 研究開発力強化法及び大学教員任期法の改正について

西田副学長から、研究開発力強化法及び大学教員任期法の改正に係る本学の関係規程等の見直し（整備）について、全学教員人事委員会において検討することについて諮られ、審議の結果、全学教員人事委員会へ審議を付託することが了承された。

(13) 学生の懲戒処分について

陪席者退席の上、富永副学長及び学生課長から、学生の懲戒処分案について学生生活委員会での審議結果について、資料に基づき説明があった。

続いて、学生所属学部の評議員から、補足説明があり、審議の結果、投票により、出席評議員の過半数以上の同意を得られたことから、学生所属の学部教授会からの申請のとおり当該学生の懲戒処分が了承された。

## 6. 報告事項

(1) 平成25年度第6回企画経営戦略会議について

学長から、平成25年度第6回企画経営戦略会議の審議結果について、報告があった。

(2) 全学教員人事委員会の審議結果について

西田副学長から、第135回及び第136回全学教員人事委員会の審議結果について、資料に基づき報告があった。

(3) 平成26年度年度計画予算について

(4) 平成25年度学内補正予算について

西川副学長から、平成26年度年度計画予算案及び平成25年度学内補正予算案について、資料に基づき報告があり、3月14日に開催された経営協議会において、学生納付金の減額について説明を行った旨発言があった。

(5) 一般入試の状況等の報告について

富永副学長から、一般入試の実施状況等について報告があり、教職員の協力への謝意が述べられた。

(6) 学生援護会寄附受け入れ状況（平成25年度12月期）について

富永副学長から、学生援護会への寄附状況について、資料に基づき報告があり、寄附への謝意が述べられた。

また、教員からの寄附が少ないことから、次回学生援護会寄附金の募集について、各学部の教授会等で周知していただきたい旨発言があった。

- (7) 国立大学法人琉球大学と読谷村との包括連携協定について  
地域連携推進課長から、本学と読谷村との包括連携協定について、資料に基づき報告があった。
- (8) 国立大学法人琉球大学産学官連携推進機構と公益財団法人沖縄県産業振興公社との連携協力に関する協定について  
地域連携推進課長から、本学産学官連携推進機構と公益財団法人沖縄県産業振興公社との連携協力に関する協定について、資料に基づき報告があった。
- (9) 新部局長等について  
学長から、新部局長等について、資料に基づき報告があった。
- (10) 経営協議会の審議結果について  
学長から、3月14日に開催された経営協議会の審議結果及び経営協議会委員からの意見等について、資料に基づき報告があった。
- (11) 平成26年度学年暦における卒業式の日程変更について  
教務課長から、平成26年度学年暦における卒業式の日程について、会場の都合で3月19日に変更となった旨報告があった。
- (12) その他
- ① 事務系幹部職員の人事異動及び退職等の紹介について  
西川副学長から、3月31日付けの定年退職者及び4月1日付けで他の機関に異動する事務系幹部職員について紹介があった。
  - ② 任期終了等に伴う委員の紹介  
学長から、3月31日付けで定年退職及び任期満了となる評議員の紹介があり、各委員から退任のあいさつがあった。
  - ③ 平成25年度年度計画のプロジェクトシートについて  
石原副学長から、平成25年度実施計画に係るプロジェクトシートの提出締切が4月4日となっているので、協力いただきたい旨発言があった。